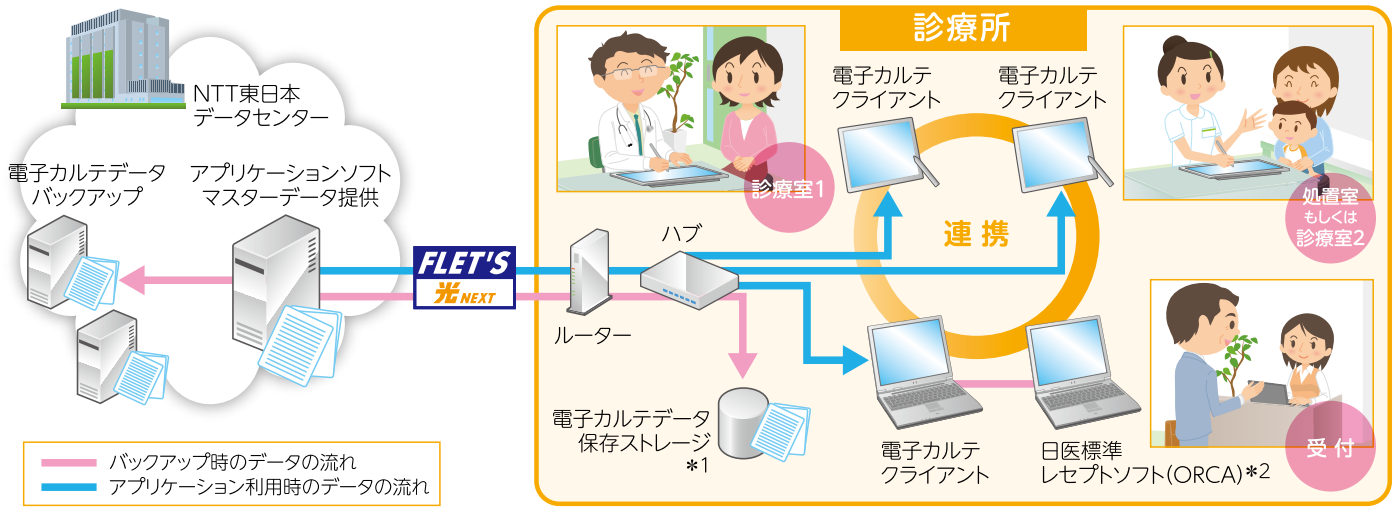


Future Clinic 21 ワープ

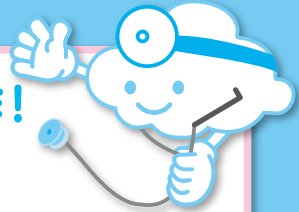
ペンを用いたアイコン操作と手書き入力で簡単操作の電子カルテサービス

ネットワーク経由で最新版※のアプリケーションソフトを提供するクラウド型電子カルテサービスです。データセンターで電子カルテをバックアップするため、災害時などのBCP（事業継続計画）として利用できます。アプリケーションソフトやサーバーのハードウェアをお客さま側で別途購入する必要はなく、初期費用が抑えられます。※インターネット接続状況によっては、バージョンが最新版にならない可能性があります。

サービス提供イメージ



サービスの特長



1 手書き入力や画面タッチによる簡単・シンプル操作!

- 紙カルテに記入するように、専用ペン1本で簡単入力。
よく使う用語やシェーマは、スタンプ入力機能でワンタッチ!

2 NTT東日本データセンターで運用・バックアップする安心・安全なサービス!

- 高度なセキュリティ対策を備えるデータセンターで、カルテデータを自動でバックアップ。
薬剤(新薬)などのマスターデータや、アプリケーションソフトの更新なども自動で実施。

3 臨床経過が一目で分かるタイムライン機能!

- 診察記録が時間軸上に一覧表示され、時間軸を年単位・月単位・日単位で任意の間隔に設定。治療計画の立案や臨床研究など、さまざまな場面で利用可能。

4 外部システム連携など*3 豊富な診療支援機能!

- 日医標準レセプトソフト(ORCA)や、予約システム、画像ファイリングシステムなど、他のアプリケーションソフトと連携が可能。

*1 院内のデータはNAS(ネットワーク接続ストレージ)やパソコンにて保存することで、オフライン時にも利用できます。

*2 日医標準レセプトソフト(ORCA)とは日本医師会が開発し、推進する医事会計ソフトウェアのことです。

*3 外部システム連携については、別途NTT東日本または提携代理店までご相談ください。